2025年11月16日

No. 2898

## 週報

日本キリスト教団

みなみやま

## 南山教会

<年間聖句>
「あなたの未来には希望
があると主は言われる」
(エレミヤ書31章17節)
<年主題>
未来の希望を信じて歩む



Since 1947.8.1. 創立78周年

〒470-0111 愛知県日進市米野木町南山983-16 (愛知牧場内)

 牧
 師
 村山盛芳

 伝道師
 大塚
 勁

信徒伝道師 大塚 椋

TEL 0561-73-6781 FAX 0561-76-3005 教会メールアドレス minamiyama@mb.ccnw.ne.jp HP www.mb.ccnw.ne.ip/minamiyama/

## 先週の説教から 「神の約束」 創世記15章1節〜18a節

今日は、聖書学では「アブラハム契約」と呼ばれる箇所で、古代の契約の流儀が詳細に伝えられています。契約を交わす時には、犠牲の動物を裂いて、祭壇の上に吊るします。そして契約をする者同士が、連れ立って、その犠牲の供え物の血が滴る間を、共に歩むのです。どちらかが契約に違反すれば、供え物のように八つ裂きにされてもかまわない、という象徴行為だそうです。福音書でも、イエスは自らの体を裂いて、血を流し、私たちと契約を

ただし、今日の箇所の契約は、契約とはいうものの、神の一方的な恵みの付与、恩恵の授与なのです。しかしこの契約は、主イエスが十字架によって明らかにして下った「新しい契約」の先取りともいるる伝承です。人は神の恵みに対して何も為し得ない、有難くその一方的な恵みをいただくしかないのです。それこそ「信じる」ということです。

結ばれたのだ、という理解がなされています。

もう一つ、今日の個所で興味深い点は、この恵みの契約が、夜、闇の中で成されているということです(12節、17節)。これから私の歩む人生の道がどうなるか、人間の力では、決して見通せません。しかしアブラハムが告げられたように、大いなる恐ろしい暗闇の中で、自分を見ていてくださる方がおられるのです。そしてその方は、「恐れるな、アブラハム、わたしはあなたの盾である」と言われるのです。

私たちは、自分の抱える闇、暗さの中でしか、神に出会うことは出来ません。煌々たる灯りの中で、すべてが白日の下にさらされるなら、誰も耐えることは出来ないでしょう。クリスマスのメッセージが届けられたのも、「夜、羊飼いたちが野宿している」時です。夜闇の中に、すべての民に与えられる、喜びの音信は伝えられるのです。私たちの神の約束とは、そのようなものなのです。

(村山盛芳)

いこ八九八 子前一の時四五分

降驱前第六主日

前 奏

頌 栄 二九(天のみ民も)

主の祈り 九三 一五 一 女

交號詩編 七七編 五~一六郎 (八三頁)

聖 書 出エジプト記 大章二節~一三節

(回約101厘)

讃美歌 四五八(信仰こそ旅路を)

説 教 「わたしは主である」

今週の誕生者のための祈祷

讃美歌四八四(主、われを愛す)

献 金 六五一一

頻 栄 IIT (父、子、聖霊の)

况 祷

後 奏

… 器 扣 …

直しければご利用ください。 礼拝の動画配信用QRコードです。

